



まちの小さな仲間たち



モズのハヤニエ

秋になると「キイー・キイー・キキ……」とけたたましく鳴く鳥の声をよく耳にする。これは、モズの高鳴きといわれ句の世界では秋の季語にもなっている。モズは春から夏にかけては高原や山で過ごすが、秋になると平地に移動してくるため、都内でも目立つようになるのである。

ふつう野鳥は、雛を育てる春から初夏にかけてさえするが、モズの場合には冬のエサ場を確保するために秋に高鳴きをしてなればりを宣言しているといわれている。ところで、写真のような先のところがついた枝にくし刺しになつた虫を見かけたことがありますか。これがモズのハヤニエである。

モズは、ズメを一回り大きく

下記 ■ 国立科学博物館付属の研究施設にて
おもな内容

したほどの鳥だが、キッとした目、するほどく曲ったくちばしは、まさに小さなタカのようである。なぜハヤニエを作るかは、足の指の力が弱いので剝して食べる、餌の不足する冬の準備、自分のなわばりを知らせるためなど、いろいろな考え方があるようだが、今このころ決まっていないようである。

私も秋になると、カラタチ、有刺鉄線など先のとがつた場所を注意して見て歩くが、街の中ではバッタ・コオロギ・ミミズ・カナヘビなど比較的小さな獲物が多い。しかし、多摩川の河原あたりでは、カエル・魚・ネズミとや獲物も大きくなり、さらには八王子の山地ではヘビや小鳥といった大きな動物がハヤニエにされているという。

「このようにモズは、小さな昆虫から大きな鳥まで狩りの対象とし、しかもハヤニエという形で残すので、このハヤニエを調べることによって、モズの食性やその地域のおおよその動物相を知ることができるのである。

(文・矢野亮)

ミニ・ギャラリー

撮影者 山泉 国弘(芝2丁目住在)

撮影場所 神宮外苑(北青山2丁目)

撮影日 平成5年11月

撮影者からひと言

神宮外苑の銀杏並木は、散歩道として最高の原親と遊びを味わってくれます。この日も、夫婦・親子連れ、会社員など多くの人にぎわっていました。この銀杏並木の下では、誰もが「最高のモデル」になれるから不思議です。

問い合わせ 広報課広報係

内線2037

応募方法は各ページをご覧ください

- 「94エコライフシンポジウム開催
自動車使用的抑制にご協力を
全国青少年健全育成強調月間
港区明るい選舉啓発ポスターコンクール
中学生・暮らしのポスターコンクール
文化財保護強調週間
地域で育む区立中学校
「都区制度改革に関するまとめ(協議案)」まとまる
心身障害者福祉センターの建設がスタートします
乳幼児医療費助成制度Q&A

- 人口 150,703人(前月比39減)
(男 71,030人 女 79,673人)
出生 75人 死亡 85人
転入 985人 転出 1,001人
世帯数 74,716世帯(前月比11世帯減)
外国人登録人口 11,623人(前月比309増)
(男 5,946人 女 5,677人)
平成6年10月1日現在



シンポジウム開催 '94エコライフ

都心における望ましい居住環境とは

環境についてのパネルディスカッション

11月7日㈰
午後2時~4時半

ところ

麻布区民センターホール

内 容

第一部 港区における環境の現状をスライドを使って紹介
第二部 環境計画策定の一環として都心における望ましい環

コーディネーター
原田 幸彦
(東京工業大学工学部助教授)

パネリスト
・尾島 俊雄
(早稲田大学理工学部教授)

・岸 エキ
(女優)

・藤倉 まなみ
(鎌倉市環境政策担当参事)



▲'94エコライフシンポジウム

定員 50人
申し込み 当日直接会場へ
「小・中学生環境問題、環境保全に関する自主研究優秀作品の展示」

区内小・中学生を対象に自主研究を募集したところ、121件の作品が提出されました。これらの作品は、夏休みなどの長期間にわたりて環境問題について自主的に研究して成果です。この中から選出された優秀作品を区役所1階ロビーで展示します。

次代を担う青少年の人格を尊重し、成長していくことは、すべての区民に共通する願いです。

11月は「全国青少年健全育成月間」となっています。全国的に青少年健全育成に対する理解を深め、各種活動への積極的な参加を促すなど、家庭・学校・職場・地域社会が一体となり、青少年の健全育成運動の一層の充実と定着化に取り組んでいます。

区内には、港区青少年問題協議会を核として11の青少年対策地区委員会があり、また、区から委嘱された26人の青少年委員をはじめ地域の皆さん、日々から青少年の健全育成について、力を合わせて地道に活動されています。

ひとりでも多くの皆さん、この調査期間を契機に、青少年をめぐる社会環境に対し、より一層の関心を持っていたらことを願っています。

問い合わせ ○自動車使用の抑制について ○環境対策環境調査係 ○NOx使用車種規制について ○内線2341 ○外線3411 ○内線2327 ○外線3411

自動車使用の抑制に「協力を

しよう。

千葉県、神奈川県、横浜市、川崎市、千葉市(千葉市)も共同で対策を実施します。

そのおもな内容は、11月から1月の期間を自動車使用を可能な限り減らすこと、とくに、毎週水曜日には乗用車類20%貨物車類10%を減らすことです。

また、マイカーや事業用自動車の使用を抑え、電車やバスの公共交通機関の利用促進を図るために、都営交通の一日割引乗車券「水曜クリーンキープ」が11月から1月の毎週水曜日(11月23日を除く)に発行されます。

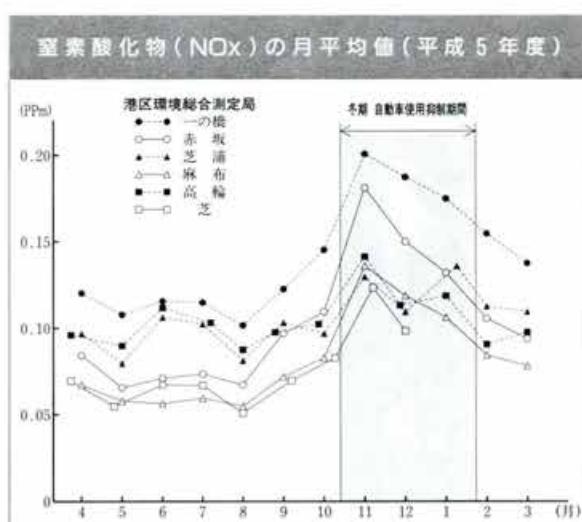
区では、この期間中、市有車の水曜日の使用抑制を実施します。

また、自動車NOx法に基づき、NOx使用車種規制に不適合の自動車は、猶予期間が切れると使用できなくなります。車検に際しては、十分ご注意ください。

この機会に、わたしたちにとても少くことができない空気について考え、空をきれいにしていきま



冬は、大気がとどろきやすいことなどから、窒素酸化物(NOx)などにより、空気の汚れる日が大変多くなります。その主な原因は自動車の排ガスによるものです。そこで、東京都と23特別区27市は共同で、11月から平成7年1月までの期間を中心に、自動車の交通量を減らす対策を実施します。また、7都県市(東京都、埼玉県、



青少年は次代の担い手 全国青少年健全育成強調月間

青少年問題の現状と育成上の課題

青少年問題の現状と育成上の課題

青少年をめぐる問題の現状についてみると、地域社会など青少年をとりまく育成環境の変化と、物質的な豊かさや生活の便利さが進展していく中で、一般的に「心の豊かさや精神的なたましさに欠けている」という指摘があります。また、どちらかといえば同質的な仲間だけつきあうといった傾向がみられ、人や社会と積極的に関わる体験が不足していることも指摘されています。

こうした中で、少年非行についてみると、依然として憂慮すべき現状がついています。

21世紀へ向けて更に国際化・高齢化・情報化などの急速な社会変化は進んでいます。今後、創造的で活力に満ちあふれた社会を築いていくためには、このような社会変化に主体的に対応できる資質と意欲を持つた青少年を育成することが、重要な課題となります。

そのため、わが子を育てる同様に社会全体で、豊かな情操と創造性、思いやりの心や社会連帯意識に基づく実践的な社会性・自律的・相互理解に基づく国際的な連帯感と協調の精神などを育んでいくことが、特に大切になつています。

ひととおり多くの皆さんが、この調査期間を契機に、青少年をめぐる社会環境に対し、より一層の関心を持っていただこうことを願っています。

青少年問題の現状と育成上の課題

青少年の健全育成を進めるためには、以上のような現状と育成上の課題をふまえたうえで、家庭・学校・職場・地域社会などのあらゆる場を通じて、特に成長期の青少年が感動を覚えられるような機会・自然や人との触れ合いを深められるような機会などを、さまざまに実現する必要があります。さらに、ボランティア活動などの社会参加活動や、国際交流活動などの場を積極的に与えていくことも大切なことです。

また、青少年の交通事故や、非日常的な生活体験を充実させる必要がある

りります。さらには、ボランティア活動などの社会参加活動や、国際交流活動などの場を積極的に与えていくことも大切なことです。

また、青少年の交通事故や、非日常的な生活体験を充実させる必要があ

ります。さらには、ボランティア活動などの社会参加活動や、国際交流活動などの場を積極的に与えていくことも大切なことです。

また、青少年の交通事故や、非日常的な生活体験を充実させる必要があ

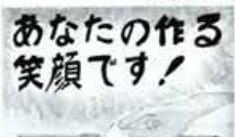
ります。さらには、ボランティア活動などの社会



おはようございます、おしゃれなポスター

高橋 泉 港中学校3年
最優秀賞(1人)以上の入賞作品と他の応募作品
は1年間、消費者センター上階ロ
ビートで常設展示します。問い合わせ
消費者センター
内線2511-3
03-4151-1中学生・暮らしの
ポスターコンクール中学生・暮らしのポスターコンクールの
入賞者は次のとおりです。

明石桂里加	青山中学校2年
井上 真帆	吉村 学
吉野 剛	高城中学校1年
吉野 寛美	大江 朝子
佐田 弥生	港 中学校1年
小林由里子	3年
菅原 玲子	2年
菅原 洋隆	2年
菅原 寺美紀	2年
松本 遼子	3年

小学生の部
赤坂小学校
秋元かおり中学生の部
高陵中学校
高祖匡登港区明るい選挙啓発
ポスターコンクール港区の小・中学生から多数応募
のあった、港区明るい選挙啓発ポ
スターコンクール作品の中から、
下記作品が入選いたしました。こ
の中から最優秀作品2点(写真)
が選ばました。また、第2次審査(東京都審査
会)において、笄小学校の松澤雄
大君、赤坂小学校の寺嶋友里さん
が、東京都佳作賞に選ばされました。問い合わせ
港区選挙管理委員会
事務局 内線2757

中学校の部		小学校の部		氏名	学年	学校名	作品名
青	港	赤	笄				
谷原 朱美	3	寺西 悠紀	6	秋元かおり	6	赤坂	あなたの作る笑顔です!
不破 大祐	3	廣川 雅美	6	栗原 朋子	6	栗原	あなたの一票で日本を救う
谷原 朱美	3	水野 純子	6	鈴木 杏里	6	鈴木	あなたのためにならぬ一票
牧野 武志	3	高祖 匡登	5	寺腰 友里	6	寺腰	あなたの一票で日本を育てる
真野 哲	3	池上 由佳	2	吉田菜穂子	6	吉田	あなたの一票が日本の未来を変えていく
高	青	高	笄	伊藤 雅久	6	伊藤	あなたの一票が日本を守る
陵	山	祖	大	赤城 康子	5	赤城	あなたの一票が日本を育てる
		酒井 大輔	2	難波 琳里	4	難波	あなたの一票が日本を救う
		高祖 匡登	2	本田 秀樹	6	本田	あなたの一票で日本を救う
		寺西 悠紀	2	松澤 雄大	5	松澤	あなたの一票が日本を育てる
		廣川 雅美	2	寺腰 友里	6	寺腰	あなたの一票が日本を育てる
		水野 純子	2	吉田菜穂子	6	吉田	あなたの一票が日本を育てる
		高祖 匡登	2	伊藤 雅久	6	伊藤	あなたの一票が日本を育てる
		寺西 悠紀	2	赤城 康子	5	赤城	あなたの一票が日本を育てる
		廣川 雅美	2	難波 琳里	4	難波	あなたの一票が日本を育てる
		水野 純子	2	本田 秀樹	6	本田	あなたの一票が日本を育てる
		高祖 匡登	2	松澤 雄大	5	松澤	あなたの一票が日本を育てる
		寺西 悠紀	2	寺腰 友里	6	寺腰	あなたの一票が日本を育てる
		廣川 雅美	2	吉田菜穂子	6	吉田	あなたの一票が日本を育てる
		水野 純子	2	伊藤 雅久	6	伊藤	あなたの一票が日本を育てる
		高祖 匡登	2	赤城 康子	5	赤城	あなたの一票が日本を育てる
		寺西 悠紀	2	難波 琳里	4	難波	あなたの一票が日本を育てる
		廣川 雅美	2	本田 秀樹	6	本田	あなたの一票が日本を育てる
		水野 純子	2	松澤 雄大	5	松澤	あなたの一票が日本を育てる
		高祖 匡登	2	寺腰 友里	6	寺腰	あなたの一票が日本を育てる
		寺西 悠紀	2	吉田菜穂子	6	吉田	あなたの一票が日本を育てる
		廣川 雅美	2	伊藤 雅久	6	伊藤	あなたの一票が日本を育てる
		水野 純子	2	赤城 康子	5	赤城	あなたの一票が日本を育てる
		高祖 匡登	2	難波 琳里	4	難波	あなたの一票が日本を育てる
		寺西 悠紀	2	本田 秀樹	6	本田	あなたの一票が日本を育てる
		廣川 雅美	2	松澤 雄大	5	松澤	あなたの一票が日本を育てる
		水野 純子	2	寺腰 友里	6	寺腰	あなたの一票が日本を育てる
		高祖 匡登	2	吉田菜穂子	6	吉田	あなたの一票が日本を育てる
		寺西 悠紀	2	伊藤 雅久	6	伊藤	あなたの一票が日本を育てる
		廣川 雅美	2	赤城 康子	5	赤城	あなたの一票が日本を育てる
		水野 累子	2	難波 琳里	4	難波	あなたの一票が日本を育てる
		高祖 匡登	2	本田 秀樹	6	本田	あなたの一票が日本を育てる
		寺西 悠紀	2	松澤 雄大	5	松澤	あなたの一票が日本を育てる
		廣川 雅美	2	寺腰 友里	6	寺腰	あなたの一票が日本を育てる
		水野 累子	2	吉田菜穂子	6	吉田	あなたの一票が日本を育てる
		高祖 匡登	2	伊藤 雅久	6	伊藤	あなたの一票が日本を育てる
		寺西 悠紀	2	赤城 康子	5	赤城	あなたの一票が日本を育てる
		廣川 雅美	2	難波 琳里	4	難波	あなたの一票が日本を育てる
		水野 累子	2	本田 秀樹	6	本田	あなたの一票が日本を育てる
		高祖 匡登	2	松澤 雄大	5	松澤	あなたの一票が日本を育てる
		寺西 悠紀	2	寺腰 友里	6	寺腰	あなたの一票が日本を育てる
		廣川 雅美	2	吉田菜穂子	6	吉田	あなたの一票が日本を育てる
		水野 累子	2	伊藤 雅久	6	伊藤	あなたの一票が日本を育てる
		高祖 匡登	2	赤城 康子	5	赤城	あなたの一票が日本を育てる
		寺西 悠紀	2	難波 琳里	4	難波	あなたの一票が日本を育てる
		廣川 雅美	2	本田 秀樹	6	本田	あなたの一票が日本を育てる
		水野 累子	2	松澤 雄大	5	松澤	あなたの一票が日本を育てる
		高祖 匡登	2	寺腰 友里	6	寺腰	あなたの一票が日本を育てる
		寺西 悠紀	2	吉田菜穂子	6	吉田	あなたの一票が日本を育てる
		廣川 雅美	2	伊藤 雅久	6	伊藤	あなたの一票が日本を育てる
		水野 累子	2	赤城 康子	5	赤城	あなたの一票が日本を育てる
		高祖 匡登	2	難波 琳里	4	難波	あなたの一票が日本を育てる
		寺西 悠紀	2	本田 秀樹	6	本田	あなたの一票が日本を育てる
		廣川 雅美	2	松澤 雄大	5	松澤	あなたの一票が日本を育てる
		水野 累子	2	寺腰 友里	6	寺腰	あなたの一票が日本を育てる
		高祖 匡登	2	吉田菜穂子	6	吉田	あなたの一票が日本を育てる
		寺西 悠紀	2	伊藤 雅久	6	伊藤	あなたの一票が日本を育てる
		廣川 雅美	2	赤城 康子	5	赤城	あなたの一票が日本を育てる
		水野 累子	2	難波 琳里	4	難波	あなたの一票が日本を育てる
		高祖 匡登	2	本田 秀樹	6	本田	あなたの一票が日本を育てる
		寺西 悠紀	2	松澤 雄大	5	松澤	あなたの一票が日本を育てる
		廣川 雅美	2	寺腰 友里	6	寺腰	あなたの一票が日本を育てる
		水野 累子	2	吉田菜穂子	6	吉田	あなたの一票が日本を育てる
		高祖 匡登	2	伊藤 雅久	6	伊藤	あなたの一票が日本を育てる
		寺西 悠紀	2	赤城 康子	5	赤城	あなたの一票が日本を育てる
		廣川 雅美	2	難波 琳里	4	難波	あなたの一票が日本を育てる
		水野 累子	2	本田 秀樹	6	本田	あなたの一票が日本を育てる
		高祖 匡登	2	松澤 雄大	5	松澤	あなたの一票が日本を育てる
		寺西 悠紀	2	寺腰 友里	6	寺腰	あなたの一票が日本を育てる
		廣川 雅美	2	吉田菜穂子	6	吉田	あなたの一票が日本を育てる
		水野 累子	2	伊藤 雅久	6	伊藤	あなたの一票が日本を育てる
		高祖 匡登	2	赤城 康子	5	赤城	あなたの一票が日本を育てる
		寺西 悠紀	2	難波 琳里	4	難波	あなたの一票が日本を育てる
		廣川 雅美	2	本田 秀樹	6	本田	あなたの一票が日本を育てる
		水野 累子	2	松澤 雄大	5	松澤	あなたの一票が日本を育てる
		高祖 匡登	2	寺腰 友里	6	寺腰	あなたの一票が日本を育てる
		寺西 悠紀	2	吉田菜穂子	6	吉田	あなたの一票が日本を育てる
		廣川 雅美	2	伊藤 雅久	6	伊藤	あなたの一票が日本を育てる
		水野 累子	2	赤城 康子	5	赤城	あなたの一票が日本を育てる
		高祖 匡登	2	難波 琳里	4	難波	あなたの一票が日本を育てる
		寺西 悠紀	2	本田 秀樹	6	本田	あなたの一票が日本を育てる
		廣川 雅美	2	松澤 雄大	5	松澤	あなたの一票が日本を育てる
		水野 累子	2	寺腰 友里	6	寺腰	あなたの一票が日本を育てる
		高祖 匡登	2	吉田菜穂子	6	吉田	あなたの一票が日本を育てる
		寺西 悠紀	2	伊藤 雅久	6	伊藤	あなたの一票が日本を育てる
		廣川 雅美	2	赤城 康子	5	赤城	あなたの一票が日本を育てる
		水野 累子	2	難波 琳里	4	難波	あなたの一票が日本を育てる
		高祖 匡登	2	本田 秀樹	6	本田	あなたの一票が日本を育てる
		寺西 悠紀	2	松澤 雄大	5	松澤	あなたの一票が日本を育てる
		廣川 雅美	2	寺腰 友里	6	寺腰	あなたの一票が日本を育てる
		水野 累子	2	吉田菜穂子	6	吉田	あなたの一票が日本を育てる
		高祖 匡登	2	伊藤 雅久	6	伊藤	あなたの一票が日本を育てる
		寺西 悠紀	2	赤城 康子	5	赤城	あなたの一票が日本を育てる
		廣川 雅美	2	難波 琳里	4	難波	あなたの一票が日本を育てる
		水野 累子	2	本田 秀樹	6	本田	あなたの一票が日本を育てる
		高祖 匡登	2	松澤 雄大	5	松澤	あなたの一票が日本を育てる
		寺西 悠紀	2	寺腰 友里	6	寺腰	あなたの一票が日本を育てる
		廣川 雅美	2	吉田菜穂子	6	吉田	あなたの一票が日本を育てる
		水野 累子	2	伊藤 雅久	6	伊藤	あなたの一票が日本を育てる
		高祖 匡登	2	赤城 康子	5	赤城	あなたの一票が日本を育てる
		寺西 悠紀	2	難波 琳里	4	難波	あなたの一票が日本を育てる
		廣川 雅美	2	本田 秀樹	6	本田	あなたの一票が日本を育てる
		水野 累子	2	松澤 雄大	5	松澤	あなたの一票が日本を育てる
		高祖 匡登	2	寺腰 友里	6	寺腰	あなたの一票が日本を育てる
		寺西 悠紀	2	吉田菜穂子	6	吉田	あなたの一票が日本を育てる
		廣川 雅美	2	伊藤 雅久	6	伊藤	あなたの一票が日本を育てる
		水野 累子	2	赤城 康子	5	赤城	あなたの一票が日本を育てる
		高祖 匡登	2	難波 琳里	4	難波	あなたの一票が日本を育てる
		寺西 悠紀	2	本田 秀樹	6	本田	あなたの一票が日本を育てる
		廣川 雅美	2	松澤 雄大	5	松澤	あなたの一票が日本を育てる
		水野 累子	2	寺腰 友里	6	寺腰	あなたの一票が日本を育てる
		高祖 匡登	2	吉田菜穂子	6	吉田	あなたの一票が日本を育てる
		寺西 悠紀	2	伊藤 雅久	6	伊藤	あなたの一票が日本を育てる
		廣川 雅美	2	赤城 康子	5	赤城	あなたの一票が日本を育てる
		水野 累子	2	難波 琳里	4	難波	あなたの一票が日本を育てる
		高祖 匡登	2	本田 秀樹	6	本田	あなたの一票が日本を育てる
		寺西 悠紀	2	松澤 雄大	5	松澤	あなたの一票が日本を育てる
		廣川 雅美	2	寺腰 友里	6	寺腰	あなたの一票が日本を育てる
		水野 累子	2	吉田菜穂子	6	吉田	あなたの一票が日本を育てる
		高祖 匡登	2	伊藤 雅久	6	伊藤	あなたの一票が日本を育てる
		寺西 悠紀	2	赤城 康子	5	赤城	あなたの一票が日本を育てる
		廣川 雅美	2	難波 琳里	4	難波	あなたの一票が日本を育てる
		水野 累子	2	本田 秀樹	6	本田	あなたの一票が日本を育てる
		高祖 匡登	2	松澤 雄大	5	松澤	あなたの一票が日本を育てる
		寺西 悠紀	2	寺腰 友里	6	寺腰	あなたの一票が日本を育てる
		廣川 雅美	2	吉田菜穂子	6	吉田	あなたの一票が日本を育てる
		水野 累子	2	伊藤 雅久	6	伊藤	あなたの一票が日本を育てる
		高祖 匡登	2	赤城 康子	5	赤城	あなたの一票が日本を育てる
		寺西 悠紀	2	難波 琳里	4	難波	あなたの一票が日本を育てる
		廣川 雅美	2	本田 秀樹	6	本田	あなたの一票が日本を育てる
		水野 累子	2	松澤 雄大	5	松澤	あなたの一票が日本を育てる
		高祖 匡登	2	寺腰 友里	6	寺腰	あなたの一票が日本を育てる
		寺西 悠紀	2	吉田菜穂子	6	吉田	あなたの一票が日本を育てる
		廣川 雅美	2	伊藤 雅久	6	伊藤	あなたの一票が日本を育てる
		水野 累子	2	赤城 康子	5	赤城	あなたの一票が日本を育てる
		高祖 匡登	2	難波 琳里	4	難波	あなたの一票が日本を育てる
		寺西 悠紀	2	本田 秀樹	6	本田	あなたの一票が日本を育てる
		廣川 雅美	2	松澤 雄大	5	松澤	あなたの一票が日本を育てる
		水野 累子	2	寺腰 友里	6	寺腰	

11月1日(火)～7日(月)

文化財 保護強調週間

区では、私たちの祖先が造り、残してきた貴重な文化財を保護し、後世に伝えるよう努め、文化財に関する調査・研究を行っています。

今年度に区が指定した文化財と、港郷土資料館で開催される特別展について紹介します。



有形文化財 彫刻

三田4-1-31 大松寺

像高97.3cm、髪際で三尺を測る立像です。来迎印を結び、阿弥陀が来迎してくる姿を表しています。古い木削法でつくられています。像表面は、近世に大規模な修理が行われています。丸みのある整えた仏像の表現などには12世紀

後半から13世紀初めにかけての特色が認められます。来迎形式の阿弥陀如来立像は、平安時代以降に盛んに造像されました。本像もその一例として当時の阿弥陀如来信仰の盛行をうかがう上でも貴重です。



有形文化財 書跡

高輪1-5-15 清水長次郎

清水家は、代々魚籃坂下で登職を営み、江戸時代には出雲松江藩の大崎別邸の数寄屋屋敷を務めていました。この登師長四郎に、藩主松平治政(不昧)が即興的な狂歌をつくり、その自筆をえたものです。「御教寄屋の登はさすが長四郎 細工の程魚籃あるべし」魚籃と御馳をかけたものでした。

海上安全、商売繁盛、病気平癒などの信仰の対象となっていました。これらの船馬および掛軸のなかには魚籃観音の数々の墨跡が綴つた「魚籃觀世音靈験記」と同一の

有形民俗文化財

三田4-8-24 魚籃寺

魚籃寺を信仰していた人々によつて、江戸時代末期以降に奉納されたものです。魚籃寺の本尊である魚籃観音は、魚を入れた籃を持った女性の姿をしており、江戸時代以来、大漁祈願、魚介類供養

などと密接な関係

にあったことをうかがわせます。

また、奉納者は現在の港区にとどまらず全国に広がり、武士・商人・漁師など幅広いものです。本史料は、江戸・東京の信仰の実態を知るうえで、貴重なもので



天然記念物

赤坂6-10-12 氷川神社



氷川神社が現在の地に建立された享保15年(1730年)にはすでに100年を超える樹齢を有していました。これ以前からこのことになり、それ以前からこの地で成長していったと考えられます。震災や戦災など多くの災害からも免れ、港区内で現存するイチヨウでは最大である善福寺「逆サイチヨウ」(国指定天然記念物)に次ぐ大きさ、樹幹を保っている貴重なものです。

問い合わせ
港郷土資料館

362-4966

平成6年度 港郷土資料館特別展・付属展

「城下町の考古学」「汐留」

11月1日(火)～30日(火)

午前9時～午後5時
※期間中の休館日は6日(日)・15日(火)・20日(日)です。

港郷土資料館

城下町は、武士が活躍するようになつて生まれ、戦国時代を通じて成長してきました。江戸時代、長い平和の時代を迎えると、地域の文化や社会、経済の中核としての役割を担うようになり、多くの都市が、その伝統を受け継ぎながら、城下町に重なるように形成されました。東京もまた、そうした城下町のひとつといえるでしょう。

今回の特別展では、大阪市、小田原市、松本市のご協力のもと、戦国期から徳川期の城下町出土遺物を展示し、城下町の様子や移り変わりを考えることとしました。

また、本特別展に合わせて、港区で最も大きい遺跡「汐留」の発掘調査の成果の一部を紹介する、付属展を開催します。

これまでに、プラットホームや駅舎など、日本最初の鉄道駅に付随するさまざまな施設や大名屋敷の建物跡、池跡などの貴重な遺構や遺物が発見されています。

これらを通して、大阪市・東京をいろいろな角度から考えてみてください。

